

世界地図の中のカナダ



拡大し続けているカナダの「ワインカントリー」は、北緯30度から50度にまたがる有名なワイン産地にあります。この緯度は、ヨーロッパの寒冷なワイン産地と同じです。カナダの主なワイン産地は、オンタリオ州南部のナイアガラ半島、そしてブリティッシュコロンビア州南部のオカナガンバレーです。これら2州には他のワイン産地もあるほか、ケベック州とノバスコシア州にも小規模のものがあります。世界基準で言えば小規模であるものの、ワイン生産はカナダで成長を続ける産業であり、豊富なブドウの木が育つ土と天候のある場所では、ワイナリーが次々と設立されています。ブリティッシュコロンビア州のオカナガンバレーに隣接するシミルカミンバレー、そしてオンタリオ州のレークエリー・ノースショアとプリンスエドワード・カウンティは、優れたワインを産出しており、ここ数十年間で、ワイン産業が生まれ変わりました。カナダのワイン生産地の面積は、合わせて121平方キロメートルにのぼり、548軒のワイナリーがあります。

出版: オンタリオ州ワイン委員会 © 2015
カナダ外務・貿易・開発省の奨励による。

カナダのワイン生産地



カナダのアイスワイン

1990年代の初期以降、カナダのアイスワインはその一定した品質が国際的に評価されてきました。ツルについてそのまま自然に凍結したブドウからつくられ、カナダらしさを極めた美味しいアイスワインは、カナダのワイン生産地すべてで生産されていますが、中でもオンタリオ州がその90%を担っています。冬の寒冷な温度と凍結によって、ブドウの糖分、酸、漿果(しょうか)が凝縮し、濃密な味と複雑性で評価されるカナダアイスワインが生まれます。アイスワインは主に、ヴィダル、リースリング、カベルネ・フランから作られます。

アイスワインだけではありません

カナダは国際的に評価されるアイスワインを誇りますが、そのほかのテーブルワインやスパークリングワインの品質の高さはまだ十分に知られていません。カナダのワイン産地にはそれぞれ独自の生産条件があり、バラエティーに富む生産地のオリジナリティがそれぞれのワインに生きています。



ブリティッシュコロンビア州 48° - 51°

41.5平方キロメートル

ワイナリーの数240

5つの指定ブドウ栽培区域(DVA)

バンクーバーアイランド、ガルフアイランド、フレイザーバレー
シミルカミンバレー、オカナガンバレー

山腹、海、湖そして、カナダで唯一砂漠に分類される地が組み合わせられて、多様な気候を生み出し、幅広い種類のブドウができます。主にヴィニヘラ種のブドウ。栽培の最も多い白ピノグリ、シャルドネ栽培の最も多い赤メルロー、ピノワール。(winebc.com)



オンタリオ州 41° - 44°

68.8平方キロメートル

ワイナリーの数150

3つの指定ブドウ栽培区域(DVA)

ナイアガラ半島(加えて10の準アペラシオン)
プリンスエドワード・カウンティ、レークエリー・ノースショア

この区域の特徴は、緯度、多数の湖、そして石灰石です。オンタリオ州のアペラシオンはいずれも、寒冷な地でのブドウ生産にとって完璧な環境をもたらす五大湖の風に恩恵を受けています。主なブドウはヴィニヘラ種ですが、その他シャルドネ、リースリング、ピノワール、カベルネフランが中心の役割を担います。このエリアではまた、スパークリングワインが成長を続けています。(winecountryontario.ca)



ケベック州 45° - 47°

8平方キロメートル

ワイナリーの数138

ケベック州のワイナリーでは、辛口のフォーティファイブ・スパークリングワインと甘口ワインが生産されています。ヴィダル、フロントナック、セイヴァルブラン、マエシャルフォシュ、サントクロワなど、耐寒性ブドウが主で、生産地はモントリオールの北部と南東部、およびケベックシティの周囲に集中しています。

(vinsduquebec.com | advvq.com)



ノバスコシア州 44° - 46°

3平方キロメートル

ワイナリーの数20

ノーサンバーランド海峡の水岸の間、肥沃なアナポリスバレーに向かって位置します。ノバスコシア州は、主に交配種のブドウからテーブルワインとデザートワインを生産しています。ヴィニヘラ種の栽培も始まっています。主なものは、ラケディ、マスカット、セイヴァルブラン、ルーシーケールマン、レオンミロ、マエシャルフォシュです。このエリアはまた、スパークリングワインの名産地として知られています。(winesofnovascotia.ca)